



知って得する！ がんに関するお金と社会保障の知識

医療の進歩に伴い、がんと共に生きる患者が増えています。がんに罹患する場合には仕事を休み療養にあたることを余儀なくされる場合があります。しかし、その期間の医療費や生活費など経済的ダメージははかり知れません。今回、お金と社会保障をテーマに取り上げ、医療者ができる経済的サポートのヒントにつながればと思います。
多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

第Ⅰ部 13:05～14:05

◆【特別講演】

がん患者の社会的・経済的問題と支援のあり方 — 知らなかったが故の不利益を減らす —



講師 坂本 はと恵先生

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院
サポーターケアセンター／がん相談支援センター
副サポーターケアセンター長／医療ソーシャルワーカー

精神科クリニック、国立がんセンター中央病院を経て、2004年9月に国立がん研究センター東病院に異動、相談支援部門の立ち上げに携わる。
2016年4月より現職。がん患者の相談支援に従事する傍ら、がん患者の就労に関する研究や社会保障制度の普及啓発に携わっている。

第Ⅱ部 14:15～15:00

- ◆ 実践報告 1 がん看護専門看護師 兵庫県立がんセンター 看護部 橋口 周子先生
- ◆ 実践報告 2 社会保険労務士 湊労務管理事務所 湊 義朋先生
- ◆ 実践報告 3 MSW 神戸大学医学部附属病院 患者支援センター 外菌 理沙先生

第Ⅲ部 15:15～15:45

- ◆ ディスカッション

開催日時	平成29年2月18日(土) 13:00～16:00 (開場12:30)
開催場所	神戸大学医学部 シスメックスホール 神戸市中央区楠町7丁目5-2
対象者	医療従事者、社会保険労務士、医療機関の職員

申込み方法は裏面をご覧ください

共催：7大学連携先端的がん教育基盤創造プラン・FD研修



知って得する！ がんに関するお金と社会保障の知識



神戸大学医学部附属病院

シスメックスホールまでのアクセス



<電車利用>

JR「神戸」駅下車 徒歩約15分
神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車
徒歩約15分
神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車
徒歩約5分

<バス利用>

JR神戸駅より神戸市バス9系統、
110系統もしくは112系統に乗車
約5分「大学病院前」バス停下車

プログラム

- ◆ 開会挨拶
神戸大学医学部附属病院 副病院長兼看護部長 松浦 正子

第Ⅰ部 13:05~14:05

- ◆ 特別講演
「がん患者の社会的・経済的問題と支援のあり方
—知らなかったが故の不利益を減らす—」
講師 坂本 はと恵先生
国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院
サポートケアセンター／がん相談支援センター
副サポートケアセンター長／医療ソーシャルワーカー

第Ⅱ部 14:15~15:00

- ◆ 実践報告 1
看護師 兵庫県立がんセンター 看護部 橋口 周子先生
- ◆ 実践報告 2
社会保険労務士 湊労務管理事務所 湊 義朋先生
- ◆ 実践報告 3
MSW 神戸大学医学部附属病院 患者支援センター 外園 理沙先生

第Ⅲ部 15:15~15:45

- ◆ ディスカッション
- ◆ 閉会挨拶
神戸大学医学部附属病院 副看護部長 藤原 由佳

対象者

300名(先着順) 参加費:無料

申し込み方法

氏名・所属・職種・連絡先・メールアドレスをご記入の上、
件名を「がんに関するお金と社会保障の知識」と明記
してメールにてお申し込み下さい。

E-mail: soukikak-cancer@med.kobe-u.ac.jp

申込期限

平成29年2月3日(金)まで
(先着300名にて締め切らせていただきます)

【問い合わせ先】神戸大学医学部附属病院 がん相談室
担当:岸野、伊藤
電話番号:078-382-5830(直通)

